※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」　（日本文教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

さまざまな分野の表現を通して、形態・色彩・素材の特質を活かし工夫をすることで表現力を付けていく。基礎を踏まえた上で、独自で個性的な発想・表現を積極的に評価していく。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】美術Ⅰの描写などで学んだ様々な素材や技法、また色彩などの理論の理解を表現に生かす。
【思考力、判断力、表現力等】表現内容や造形要素を工夫し独自の発想を練り表現する。美術作品の良さについて考え、自分の意見を述べることができる。
【学びに向かう力、人間性等】作品制作や鑑賞活動に興味・関心を持ち、よりよい表現になるよう主体的かつ意欲的に取り組むことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	素材の特質を活かすとともに、表現内容に合った技法を活用できている。 色彩理論など造形要素についての知識を理解している。 鑑賞においては、作品の美を発見し味わうための方法を習得している。また鑑賞する作品の制作背景など美術史の知識について理解している。	作品のテーマや条件をふまえて独自の発想を練り個性的な表現内容を考案・創出している。 制作過程での様々な判断を通して知識・技能を活かした表現に結び付けられる。 鑑賞においては美術作品のよさや面白さについて考え、自分の感想や意見を述べられる。	作品をつくることや鑑賞活動に興味をもち、主体的に取り組んでいる。 与えられた課題を受身的にこなすだけでなく、その条件下でのよりよい表現を主体的に追求している。 落ち着いて根気よく作品に取り組み完成に向けて努力している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	立体デザイン	「祈りの仮面～飾り面の制作・鑑賞」 我が国と世界の伝統的な仮面の文化に触れ、「祈りの仮面」のイメージから構想し制作する。	a: 作品を美しく仕上げるため、粘土の成型や絵付けの綿密さなど造形技術を工夫している。 b:造形が表現するイメージを作品に生かしている。 c: 三次元形態の表現に興味をもち、自主的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察
	デザイン	「自分自身を表すキャラクターデザイン」 自分自身のイメージキャラクターをデザインする。キャラクターの造形に自分の特徴や性格などを盛り込む。	a: キャラクターの色や形、性格を表すポーズなどを、用具の特性を生かして表している。 b: 伝えたいイメージの伝達効果を考えて構想を練ったり、鑑賞したりしている。 c:イメージキャラクターを豊かに表すことに主体的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察
	工芸・デザイン・	「ショッピングバッグのデザインとステンシル」 文様と生活の中のデザインについて学び、設定したテーマでショッピングバッグを制作する。	a: :使う人が「用の美」を体感できるような工芸制作をしている。 b:デザインや工芸について考え独自の発想で表現している。 c: 文様やパターンデザインによる視覚的な効果について興味をもち、意欲的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察
二学期	構成・絵画	「フォトモンタージュ」 意外性のある面白さや美しさに親しむ。	a: フォトモンタージュの特質を理解して制作している。 b: 意外性のある表現について考え、独自の発想を練っている。 c: フォトモンタージュに関心をもち意欲的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	絵画	「フォトモンタージュからの創作ドローイング」 フォトモンタージュからのイメージと発想で、繊細なドローイングを制作する。 自由な表現に親しむ。	a: 極細ペンの使い方を工夫して技術を習得している。作品を美しく仕上げている。 b: 自由な表現について考え独自の発想を練っている。 c: 自由な絵画表現に興味をもち、意欲的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察
三学期	デザイン・工芸	「ペーパークイリングのグラフィックデザインへの応用」 紙による半立体技法を知り構想・制作する。	a: 作品を美しく仕上げるため、紙工芸的な手法を積極的に用い、制作している。 b:色彩や形態によるデザイン表現について考え個性的な表現が行えている。 c: ペーパークイリングや色彩や形態によるイメージ表現に関心をもち主体的に取り組んでいる。	作品 観察	作品 観察	作品 ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度